

unlimited ~無限大~

1年B組 学級通信 NO.97

自転車 100 日間 無事故無違反ラリー

1月19日(月)に1年A組の児玉達典さんと一緒に自転車100日間無事故無違反ラリー達成の表彰式に参加しました。守山警察署の丸山署長によると、昨年の守山区と尾張旭市の交通人身事故件数は約1200件で、そのうち2割について自転車が絡む事故だったそうです。事故の原因は、交差点での安全確認不足が多かったようです。

都道府県別の事故発生状況で平成26年11月末の時点で、死者数が多いのは、愛知 神奈川 兵庫
人身事故件数が多いのは、愛知 大阪 福岡 の順でした。人身事故件数は、愛知県だけでも41859件ありました。



自転車100日無事故無違反

守山署が昨年実施した「100日間自転車無事故無違反ラリー」で、守山区と尾張旭市の計8中学校が、無事故無違反を達成し、署から表彰を受けた。
ラリーは昨年九月一日から十二月九日までの百日間、学校対抗で無事故無違反を競う。署管内の高校一校、中学校十校の計十一校が挑戦した。
十九日に署講堂であった表彰式には、達成した八校のうち六校の代表生徒が出席。丸山茂久署長が一人ずつ賞状を渡し、「交通ルールやマナーをよく守っても

守山と尾張旭 計8中学表彰

らった成果、無事故無違反をずっと続けてほしい」とたたえた。
賞状を受け取った尾張旭市西中二年 伊藤万佑子さん(こは、生徒みんなが意識して達成できた。ラリーが終わった後も、自転車の運転に気を付けようと思っ」と話した。
署によると、昨年の守山区と尾張旭市の交通人身事故件数は約千二百件で、うち二割が自転車が絡む事故だった。原因は、交差点での安全確認不足が多かった。

(梅田盛晴)



インフルエンザの猛威に注意！！



1年B組で8人がインフルエンザ、1人が体調不良で欠席し、合計9人が欠席という事態になりました。特に、インフルエンザは、治癒証明がないと登校できないため、長期の欠席になりがちです。感染したら無理をせずしっかり治すことに専念しましょう。インフルエンザになったらすべきこととしてはいけないことをまとめました。

すべきこと

- 1：抗ウイルス剤の使用
- 2：解熱鎮痛剤の服用
- 3：水分補給
- 4：市販の物で出来る対処法
- 5：家から出さずゆっくりする

してはいけないこと：

- 1：大人用風邪薬を飲む
- 2：ただちに病院に行く

発熱後8時間以上経つと、検査結果の精度があがるといわれます。「熱が出た」というだけで夜中に救急病院を受診しても、ほぼ意味はありません。

- 3：熱が下がってすぐに外出する

なってしまった場合は、適切な対処法を実践し、家でゆっくりと体を休めましょう。

インフルエンザや重い風邪、またはノロウイルスなどにかかった時には自分のためにも、人のためにも家で大人しく体を休めることが重要です。病人を別室に移すことが感染拡大を防ぐことへ繋がります。ふとんに入っていないなくても、リビングを暖かくしてゆっくりしているだけでもOKです。また、部屋の湿度を保つことで、患者が呼吸をしやすくなるので加湿器の使用もお勧め。塩水でのうがいも、喉のイガイガ改善に役立ちます。

